

オーガニックな庭づくりを 化学農薬を使用しない お客様の生活や環境に配慮した造園

Q-GARDEN



一般の造園業者が、化学農薬や化学肥料を使って効率的に作業をこなすのに対し、Q・GARDEN(キューガーデン)(世田谷区深沢、小島理恵社長、03・5760・6395)では、「お子様やペットがいるお宅でも安心して生活できるガーデンづくり」をモットーに、オーガニック(有機栽培)で植物を育て、お客様の生活や環境に配慮したガーデンづくりを提供している。

「お客様も従業員も安全でなければ意味が無い」という小島社長の考えから、設立以来、安全にこだわり続けたことが顧客からの信頼につながっている。事実、同社の植栽工事は、病害虫駆除の際に化学農薬を使用せず、漢方薬の原料となっているインドセンダンやクララなどをブレンドした天然薬剤や木酢液などを使用しているため、マスキをせずに作業ができ

るほどだ。

同社は個人宅だけでなく、箱根仙石原にある「星の王子さまミュージアム」や、東京ミッドタウンのレストラン「ボタニカ」などの施設で、年間管理の仕事も請け負っている。「ボタニカ」では庭で収穫したミントをデザートに使用したり、オリーブを漬けてお客様に提供しており、収穫した植物を料理に使用している飲食店からは、「無農薬なので、お客様に安心して提供することができると」好評を得ている。

造園は一般的に「工事が終わればそれで終わり」と考えられがちだが、同社は庭が竣工してから3年後・5年後の様子をイメージしながらデザインしている。「植物が健康に育つガーデンをつくることは、良い自然環境を維持していくことにつながる。ガーデンをつくるという仕事を通じて、地域の景観や環境の向上に少しでもお役に立ちたい」と小島社長は語っており、地域のお客様と一緒にガーデンを育てている。

施工事例など、詳しくはホームページに(<http://q-garden.com>)



「ガーデンづくりを通じて地域の景観・環境の向上に貢献する」と小島社長